

吉見家文書目録

【史料概要】

宇土藩士・吉見家に伝来した文書群。「代々記録」(史料番号1)によると、初代・吉見儀兵衛は宝永2年(1705)8月に第3代宇土藩主・細川興壽(興生)に召し出され、切米8石2人扶持を与えられ、鉄炮組に組み入れられた。その後、幕末まで宇土藩士として存続し、吉見軍弥(高安)の代に維新を迎えた。伝来した文書群は、土地や算用方に関する帳簿類が多く、いわゆる藩士として藩政への関わりを示す文書は少ない。なお、当該文書群の中には書画類も多少含まれていたが、保存状態が良好ではないため、本目録には収録しなかった。丸カッコの史料名は目録作成者が便宜上付けた史料名である。

史料番号	年月日	史料名	作成者	宛先	内容	備考
1	寛保元年～大正2年	寛保元酉年ヨリ代々記録				
2	近世末期カ	行軍調扣	小荷駄方		小倉戦(長州征討)期のものカ	
3		(御切米帳)				前欠、縦帳 No.16と一連カ
4		(漢詩)			表紙「文苑有清趣 宇土山陰農」	横長帳
5	明治4年3月	金銭請払帳	吉見		明治19年まで	横長帳
6	安永3年8月	御船手ヨリ足軽迄御切米帳				縦帳
7	安政2年5月	大豆渡差紙帳扣				縦帳
8	元治元年～慶応元年	(覚書)			小倉戦争(長州征討)や砲術に関する覚書・書付の写し	縦帳
9		(段原村 地租改正帳)				横帳
10	元治元年8月	軍用法度一巻扣			表紙に「皮具足自身拵候二付品々代扣有之」とあり	横帳
11	明治前期	所有土地台帳	吉見高安			

史料番号	年月日	史料名	作成者	宛先	内容	備考
12	明治前期	宇土郡御所有諸税調 八代郡御所有諸税調 下益城郡御所有地諸税調				横帳
13	明治前期	(新開村他地租改正帳)			新開村、野鶴村、城塚村、笹原村	横長帳
14	近世後期	七月御算用下調				横長帳
15	明治	(土地所有及び課税台帳)				前欠、横長帳
16	安永7年8月	中之御組外御切米帳				No.3と一連カ 縦帳
17	弘化3年9月	系譜			藩祖・細川立孝から9代藩主・細川行芬まで	縦帳
18	安政5年9月	御前通御椀方諸御道具請帳				縦帳
19	寛政4年2月	南永村亥年分不時出米并会所割諸出 銀村出銀御帳				横長帳
20	近世後期	(勘定方諸支出帳)			参勤御暇時の帰国諸準備費用	横長帳
21	万延元年9月	郡浦手永鶴見塚村本方当秋御損引奉願候人別 積立御帳				横長帳
22	安政73月	松原村諸床費地坪附小前帳				横長帳
23	天保11年12月 天保12年12月	万覚恥書			金銭貸借関係帳簿	3冊合綴、横帳
24	大正12年8月	阿蘇登山日記				横帳
25	安政6年10月	郡浦手永鶴見塚村当秋御損引奉願候積立帳				横長帳
26	安政6年9月	本町南北本方諸新地当秋太唐早熟御損引徳寄 帳				横長帳

史料番号	年月日	史料名	作成者	宛先	内容	備考
27	明和2年2月	御家中書札式台帳写	吉見高珎			豎帳
28	明治18年1月	出入金小買物万扣	天神丁 吉見			横長帳
29	明治17年8月	御紋附讓着用願	吉見高安	伊藤直剛		
30	明治21年9月	御紋付讓着用願	吉見高安	伊藤直剛		
31	明治19年	肥代金控				横長帳
32	明治19年1月	雑費控	吉見			
33		(御銀方算用帳)				
34		雑				